

科目No.	105	科目名	化学物質総合管理学概論1		サブネーム	化学物質総合管理の基礎と応用		
連携機関	製品評価技術基盤機構・化学生物総合管理学会	レベル	中級	講義日時	土曜日10:00～11:30, 11:50～13:20	講義場所	お茶の水女子大学	
科目概要	人類は膨大な化学物質を生み出し活用してきた。そして生産から使用、廃棄のプロセスにおいて、化学物質のリスクを総合的に管理する仕組みを構築してきた。化学物質管理においては、社会のグローバル化を基軸とした国際的な視野と国内法体系に基づく実践的な理解とが求められる。本科目では化学物質総合管理に関する、世界的な潮流から、社会・企業との関わり、基礎となる要素技術、法に則った管理実務について解説し、さらに化学物質の有用性とリスクに関する事例について紹介し、管理のあり方を考える材料を提供する。広範な領域にわたるので、分野ごとに専門家が担当するオムニバス方式で講義を進める。							

サブタイトル	No.	講義名	講義概要	講義日	教室	講師名	所属
化学物質総合管理学総説	1	化学物質総合管理学総説	化学物質総合管理がなぜ必要か、科学・技術の利用を生活・社会に生かすという観点と、化学品メーカーから最終製品メーカーまで安全・安心という付加価値を社会に提供するという観点から、解説する。また、本科目の全体像について述べる。	4月12日	共通講義棟 1号館301	永田裕子	みずほ情報総研
社会・企業と化学物質リスク管理	2	社会システムにおける化学物質管理概論	社会システムにおける化学物質のリスク管理の対応について、背景・経緯、問題点・課題、社会システムに求められる機能などの観点から解説するとともに、科学的知見に基づく化学物質のリスク評価と社会システムにおける管理の関係についても解説する。	4月12日			
	3	労働安全衛生管理と化学物質管理	わが国の労働安全衛生管理について、事故・健康管理などの労働災害事例と現行体制の構造と体制構築への経緯について解説する。加えて企業内の管理体制と取組みなど労働安全衛生管理を化学物質管理の側面から概要を説明する。	4月19日		吉岡 洋	製品評価技術基盤機構
	4	企業経営と化学物質リスク管理	化学物質総合管理体系の概念と、企業経営における環境マネジメントシステム(ISO14001など)などの相互関係、相補性などについて解説する。加えて化学物質管理における化学品製造者の責任体制の基本的な構造と活動について、レスポンス・ケアを例に取り組みを説明する。	4月19日		星川欣孝	ケミカルリスク研究所
化学物質リスク管理技術	5	リスク情報の収集分析と化学物質管理	化学物質の研究・開発から製造段階におけるリスク管理のための情報収集・分析や法規等に関する内外の情報の収集・分析について説明するとともに、企業における上市前の経営判断について解説する。	4月26日		石川勝敏	製品評価技術基盤機構
	6	化学物質のリスク評価と管理	化学物質の初期リスク評価手法の開発、評価の実践を通して得られた知見や成果について紹介、さらに評価結果を踏まえたリスク管理への展開について解説する。	4月26日		佐渡友秀夫	みずほ情報総研
	7	LCAと化学物質リスク管理	化学物質の製造から使用・廃棄に至る全サイクルにわたる管理を行うために必要なLCAの評価技術について解説する。	5月10日		永田裕子	
	8	EVABATと化学物質リスク管理	経済的に利用可能な最適技術(EVABAT)の評価手法と適用技術について解説する。	5月10日		和田宇生	
化学物質リスク管理の実務	9	化学物質リスク管理の方法論	化学物質によるリスクを認識し、リスク評価の結果に基づきリスクを管理するマネジメントのプロセスについて、マネジメントの概要、リスクの原因となる事象の分析方法、最適なリスク削減手法の選択とその評価及び効果の確認方法を学習する。	5月17日		横山泰一	製品評価技術基盤機構
	10	化学物質のリスク管理の実務例ー化管法・PRTR制度	化管法・PRTR制度の概要と、届出書作成作業、届出データ整理・公表、公表データの入手、リスクコミュニケーション等への活用方法について解説する。	5月17日		苑田 毅	
	11	化学物質のリスク管理の実務例ーMSDS制度	MSDSの概要と、GHS対応のMSDSの作成作業、提供方法、活用方法、実際のMSDSを用いての読み取り方について解説する。	5月24日		吉岡 洋	
ケーススタディとまとめ	12	ケーススタディー 塗料	塗料の役割と効用、塗料の構成成分と製法および塗膜形成方法、塗料のライフサイクル(製造～塗装～廃却)におけるリスクについて解説する。	5月24日		浦野 哲	日本ペイント
	13	ケーススタディー 環境ホルモン問題	環境ホルモン問題では、何が問題となり、どう展開したかを説明する。	5月31日		石川勝敏	製品評価技術基盤機構
	14	ケーススタディー 石鹼・洗剤	石鹼、洗剤の役割と改良の概要を紹介し、使用や排水に伴うリスク要因の認識とヒトに対するリスク評価状況について解説する。	5月31日		三浦千明	ライオン
	15	環境保全と化学物質リスク管理	わが国の環境保全管理の現行体制の構造、体制構築への経緯、企業内の管理体制の構造、環境汚染の事例等についての概要を解説し、現在実施中または構築中の環境報告書、環境会計、環境パフォーマンス、グリーンケミストリー等について概要と実施例などを説明する。	6月7日	共通講義棟 3号館103	星川欣孝	ケミカルリスク研究所